

岡山藩学校及び閑谷学校扁額類2枚、3幅 附閑谷学校大成殿及び芳烈祠扁額本紙 2幅



指定区分	県指定重要文化財(歴史資料)
読みかた	おかやまはんがっこうおよびしずたにがっこうへんがくるい つけたりしずたにがっこうたいせいでんおよびほうれつしへんがくほんし
所在地	岡山市北区丸の内 一般財団法人林原美術館
指定年月日	平成28年2月5日
解説	江戸時代前期の書家佐々木志頭磨(ささきしずま)の揮毫(きごう)による「学校」及び「講堂」の扁額は、初め岡山藩学校の校門、講堂に掲げられ、後に閑谷学校に移されたと考えられる。これらの扁額と藩学校「校門」の扁額のもとになった本紙3幅も残っており、書跡としても優れた作品で、藩学校及び閑谷学校の歴史を伝える貴重な資料である。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩25分／バス「県庁前」下車徒歩3分／路面電車「県庁通」下車徒歩7分
公開状況	林原美術館所蔵
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">                       駐車場                 </div> <div style="text-align: center;">                       トイレ                 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center;">                       障害者用駐車場                 </div> <div style="text-align: center;">                       障害者用トイレ                 </div> </div>
備考	